



2025-2026 Shari Rotary Club Bulletin

● 会長：豊島 和敏 ● 副会長：武藤 香苗、日下 祥幸 ● 幹事：樽見 憲人
● 創立：1963 年 10 月 5 日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
● 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町 16-10
TEL(0152)22-1700

● 斜里 RC 事務局メールアドレス sharir Rotary@peach.plala.or.jp

第 3005 回例会 2025 年 12 月 3 日(水) 発行:会報・広報・雑誌委員会

点鐘：豊島 和敏 会長

司会：藤田 典之 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ロータリーソング ～国歌斉唱、奉仕の理想

3. 会長の時間 ～豊島 会長

皆さん、こんにちは。

2 週連続で例会を欠席したこと、たいへん申し訳ございません。

それでは、今月のロータリー月間は「疾病予防と治療」になります。疾病予防には、まず生活習慣の改善が一番かと思えます。バランスの取れた食事や適度な運動、十分な睡眠などあります。また、感染症予防として、手洗い、うがい、マスク着用やワクチン接種や定期的な健康チェック、メンタルヘルスの維持になります。治療としては、急性疾患で医師の診断に基づく薬物療法や手術、感染症の場合は、抗菌薬、抗ウイルス薬などで治療できます。他には、慢性疾患やリハビリテーション、総合的なアプローチで西洋医学や鍼灸やヨガなどあります。

では、この病気と呼ばれる数はどのくらいかと言うと、世界的に認識されている病気は数千種類以上と言われています。国際疾病分類は WHO が定める「国際疾病分類」(ICD) で整理すると 22 部類とされています。最近では、新しい疾患で「ゲーム障害」が追加され、より現代的な健康問題が増えています。

では、ロータリーではどのように関わって来ているのでしょうか？

世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。私たちが疾病の予防と治療に力を注ぐのは、このためです。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設をつくったり、医師と患者と政府が協力できるインフラを設計するなど、世界中のロータリー会員は、人びとがより良い医療を利用できるよう支援しています。

マラリア、HIV/エイズ、アルツハイマー、多発性硬化症、糖尿病、ポリオなど、人びとを苦しめる病気の予防、治療や患者の支援に当たっている会員も大勢います。衛生教育のほか、無料の定期健康診断や眼科、歯科検診も行っています。最近、インフルエンザが流行って来しています。

皆さんも、病気にならないように気を付けてください。



4. 幹事報告 ～樽見 幹事

- ・ガバナー通信が来していますので、後ほどメールで皆さんにお届けいたします。
- ・台北世界大会の参加案内をお知らせしておりましたが、参加希望者がいらっしゃいましたら本日の例会終了までに私までお知らせください。
- ・12 月のロータリーレート～1 ドル：156 円 です。

5. 委員会、その他の報告 ～豊島 会長

- ・丹羽 職業・社会奉仕委員長～社会奉仕委員会からですが、12/6 の年末家族親睦パーティーでのオークションに出品する物品が、小野 親睦委員長 の所に 40 点ほど集まっております。誠にありがとうございます。12/6 当日でも受け付けますので、よろしくお願いいたします。

- ・小野 親睦活動委員長～親睦委員会からです。来週の清里 RC の「年末家族親睦パーティー」の出欠ですが、現在 4 名が出席となっております。まだ間に合いますので、出席希望者は本日の例会終了までにご連絡ください。

6. 本日のプログラム ～年次総会 次年度役員・理事発表

- ◆豊島 会長～先日の例会でご説明しておりました「次年度役員・理事指名委員会」の決議が整いましたので、只今より次年度役員・理事の選任に関する年次総会を開催します。
- ◆武藤 次年度会長～それでは、次年度役員・理事を発表させていただきます。

2026～2027 役員並びに理事

役 員		理 事	
会 長	武藤 香苗	会 長	武藤 香苗
直前会長	豊島 和敏	直前会長	豊島 和敏
副会長 兼 会長エレクト	樽見 憲人	副会長 兼 会長エレクト	樽見 憲人
副会長	丹羽 修二	副会長	丹羽 修二
幹 事	田中 啓二	幹 事	田中 啓二
会 計	福井 紀之	会 計	福井 紀之
		会場監督 (SAA)	日下 祥幸
		クラブ管理運営	樽見 憲人
		奉仕プロジェクト	森田 拓巳
		公共イメージ	野尻 勝規
		副幹事	藤田 典之
		事務局	中島 雅幸



次年度一年このメンバーで頑張ります！
どうぞよろしくお願いいたします。

◆グループ討議 「斜里クラブにとって大切なことや歴史」

- ◆樽見 幹事～今日は、テーマを 3 つ（仕事や奉仕活動の継承、会員同士の話の中から、継続しているものや大切なことなど）に絞らせていただいて、各グループごとに先ほどお配りした用紙にテーマに沿った話し合いの内容を書いてください。

- ◎ 樽見 会員 グループ～斜里クラブの行政や団体に望むことというテーマでした。

行政がやることが沢山あって大変・・・それに関してロータリーとして何か出来ることはないか。

地域の課題として、人口減少、住みやすい町づくり、

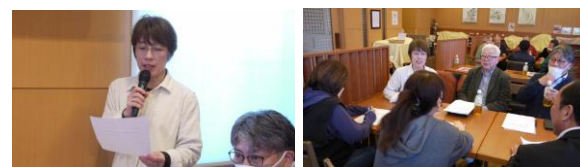
持続可能な社会を実現するためには・・・など、最終的には、ロータリーの目標とか掲げるものと合致するかなど各団体に確認するのがいいのでは・・・このような意見が出ました。



- ◎ 豊島 会員 グループ～家庭集会について、他クラブは年に 2～3 回なのに斜里クラブは 8 回、これは続けたい。委員会会議が少ないので増やした方がよい。奉仕活動では、海岸清掃に加えて国道脇の清掃もしては・・・町民の目に留まりロータリーの奉仕活動の PR になるのでは・・・。



- ◎ 武藤 会員 グループ～「斜里クラブの自慢は」という内容で話をしました。斜里クラブは仲間としての意識が強く仲が良い。クラブ内で趣味の釣り、ゴルフ、バンドなどで会員同士が繋がっていて、人と人の絆を強めている。



これは、歴史的な部分になりますが、社会福祉協議会とのつながりで、日の出学園の植樹も奉仕に繋がったというお話も伺えたので、斜里クラブの自慢という部分で、何をやってきたのかということ、「人との繋がりを大切にしてきたこと」だと思いました。

7. ニコニコ B O X ～小野 親睦活動委員長

- ・奥様誕生祝～日下、豊島 会員
- ・結婚記念祝～豊島 会員



8. 出席報告 ～中田 出席・プログラム委員長

- 本日出席～30 名中（出席免除会員 1 名含む）22 名出席（出席率：75.86 %）

☆幹事より次回例会の案内

- ・次回は 12/6（土）第 3006 回例会～年末家族親睦パーティー（担当：親睦活動委員会）

ローター情報

《 例会プログラムのメインは卓話である 》

（前回より）例会時間を 1 時間と限定する規定は、どこにもありません。クラブ規則で定められているのは、例会の場所と曜日と開始時間だけであって例会時間に関する取り決めはなく、いずれのクラブも単なる慣例として、1 時間例会を行っているのにすぎないのです。

1 時間では友情溢れ、かつ奉仕の心を深めるには短すぎると判断すれば、例会時間を 1 時間半とか 2 時間に変更することは可能ですし、特別なプログラムのために例会時間を延長することも自由であり、これら全ての権限は SAA に属します。

《 日本のロータリー史 》

米山 梅吉 にロータリーの存在を伝えたのは、三井物産の現地法人の Southern Products 社の支配人として、既にダグラス・クラブの会員であった 福島 喜三次です。福島は 1915 年ダグラス・クラブのアディショナル正会員となった最初の日本人ロータリアンです。

1917 年 10 月に 目賀田 種太郎 男爵 を団長とする政府派遣財政経済委員の一員として渡米した 米山 梅吉（三井銀行役員）が、1918 年の正月をダラスの福島宅で過ごし、「メキシコの境まで咲く枯野原」「テキサスの野の東や初日の出」他一句を詠んでいます。更に福島ゲストとして、ダラス・クラブの例会に出席したことから、米山にはロータリーにに対する十分な予備知識がついていたと思われます。

1920 年 1 月に帰国した福島は、国際ロータリークラブ連合会会長から、年度内に日本にロータリークラブを設立することを条件に、特別代表の任命を受け、米山梅吉とともに奔走しますが、年度末までに創立に必要なチャーターメンバーの数を集めることができず、期限切れとなってしまいました。（次回へつづく）

ロータリー情報委員会 提供